

## クロスワードタイム

新しい日建協がスタートしました。日建協ともども、クロスワードタイムをよろしくお願いたします。二重枠の言葉を並び替えると答えが出来ます。答え、郵便番号、住所、氏名、加盟組合、Compassの感想を記入し、はがきかメールでご応募ください。正解者の中から抽選で30名様にクオカードを贈呈します。

■×切:10月13日(金) ■宛先:mail → info@nikkenkyo.jp はがき → 〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 守山ビル3F 日建協クロスワード係

**ヒント:**  
働き方改革にはこれが重要です。

1	2	3	4	5	6	7		8
9								10
11					12		13	
14				15				
16			17		18			
		19		20				21
22	23		24			25		26
27		28			29		30	
	31			32		33		
34							35	

### ▶ ヨコのカギ

- 海を隔てた外国への旅。
- 劇・文学作品などで、最も盛り上がったところ。最高潮。
- 物の横の端から端までの距離。
- 惑星の周りを楕円軌道を描いて公転している天体。
- 獅子(し)てんやと漫才コンビ「てんやわんや」をくみ、昭和32年第1回NHK漫才コンクールで優勝した、昭和時代の漫才師。
- 神社や寺院に金銭や物品を寄付すること。
- 金融機関が割り引いた手形を中央銀行や他の金融機関が再び割り引くこと。
- 文章・図面などを写し取る。また、書き写すこと。
- 丈が低く、枝葉が茂り、古木のように見える松。盆栽にする。天目松(てんもくまつ)。
- 薬品。薬物。くすり。特に、使用目的に合わせて薬物を調製したもの。
- 歴史上の事件を題材にした詩。
- 展示会場などで、展示品をその場で売ること。
- 内容・正体などがはっきりわからない事柄。
- 牛・豚などの肉にたれをつけ、直火で焼きながら食べる料理。
- 家の外観。
- 紙に鉛筆などで書いた字や絵を、こすって消すのに用いるもの。
- 滑ること。滑らせること。
- 左右対称であること。左右の各部分のつり合いがとれていること。
- 相撲取り。

### ▶ タテのカギ

- 電車・列車が一つ一つの駅に停車すること。
- 他人に頼る気持ち。
- 宣伝活動をしながら街頭を走る自動車。
- 布袋寅泰の妻「○○美樹」。
- 行動を秩序づけるためのおきて。さだめ。
- 自然な状態よりも生長や収穫の時期を遅らせる栽培法。
- 売り値が原価を下回ること。
- ウナギ・アナゴなどを裂いて骨を取り、適当な長さに切って串に刺し、白焼きにしてから蒸し、たれをつけて焼いた料理。関西では蒸さないで焼く。
- 長櫃の半分ほどの大きさの櫃。衣類や雑具を入れる。
- 一定の額・量に対し、ある割合を増し加えること。また、その加えた額・量。「○○料金」。
- 約束した事柄。また、規則。
- アニメ「機動戦士ガンダム」や「ガンダムシリーズ」に登場したモビルスーツ。
- 生まれた年を1歳とし、あと新年を迎えるごとに1歳ずつ加えた年齢。
- 検察事務および犯罪捜査に関し、法務大臣が検察官を指揮監督する権限。
- 「○○かノーか」。
- 自分の年齢や能力を考えず、出すぎた行動をすること。また、そのさま。
- 濃い味の味で、野菜・干物・こんにやくなどをじっくり煮上げたもの。
- 事態が急激に、すっかり変わるさま。「人柄が○○と変わる」。
- 物事の筋道が立たず道理に合わないこと。またそのさま。

## Vol.812クロスワード 正解と当選

答えは  
「**稀勢の里(キセノサト)**」でした。

ア	タ	ラ	シ	モ	ノ	ズ	キ	ア
ス	イ	セ	ン	キ	ン	チ	ヤ	ク
コ	カ	ン	セ	ツ	ダ	ク	シ	ユ
ツ	カ	ン	ガ	エ	モ	ノ	ウ	
ト	ク	イ	ノ	チ	ト	リ		
タ	チ	ダ	イ	コ	シ	ユ	シ	
イ	サ	ン	モ	ク	ロ	ク	ウ	キ
カ	セ	キ	グ	チ	ヒ	ロ	シ	
ア	ズ	キ	オ	サ	ナ	ゴ	ダ	
ツ	キ	ミ	ザ	ケ	シ	ロ	バイ	

多数のご応募ありがとうございました。  
次の当選者の方々にクオカードをお送りしました。

水野博和(青木あすなろ)、稲田隆司、山岡真由美(アサマ)、  
林 俊斉(安藤ハザマ)、池田 博、徳連佑介(奥村)、  
岸本健三郎、中石嘉寿枝、野里亮太(鴻池)、  
加納幸成、渋谷早苗、春山真徳(佐藤)、伊藤由利子(大日本)、森 浩司(鉄建)、  
高本友見、中場多貴代(東洋)、西村武明、西脇明彦(戸田)、  
高松英幸、土田隆史、萩原由美子、吉江 唯(飛鳥)、小宮隆之、宮本真志(西松)、  
森 幸代(JS)、森 美代子(野村)、勝山由佳子(フジタ)、伊藤ともえ(丸彦)、  
木村裕史、久永真記子(三井住友) <敬称略>

## 編集後記

日建協は、新体制のもと2017年度のスタートを切りました。建設産業の取り巻く環境は大きく変わろうとしています。みんなの力をつなぎ合わせ未来につながる魅力ある建設産業を創っていきましょう。

今号では、先日行われた定期大会の様子が新執行部の紹介の他に、時短特集として労働時間の上限規制を見すえた働き方の進化を山登りとカレンダーでイメージしてみました。所定外労働時間の削減にむけた動きは待ったなしです。より魅力ある建設産業とするために一歩ずつ着実に登っていきましょう。

また、今年も開催される日建協セミナーを紹介しています。ニーズの高い労働法セミナーや賃金教室の他に、今年は関西地区でポジティブ・メンタルヘルスセミナーを開催します。

今後も機関誌「Compass」で皆さんに日建協の活動や有益な情報を発信していきます。より良いものとするために、忌憚りの無いご意見をお待ちしております。

## 船い

「時期尚早と言う人間は、100年経っても時期尚早と言う。前例がないと言う人間は、200年経っても前例がないと言う。」Jリーグ初代チェアマン川淵三郎氏のサッカープロリーグ検討委員会での発言とされています。

翻って新入社員として配属された初日に「お前、麻雀出来るか?」と当時の上司に真っ先に聞かれ、度肝を抜かれた20数年前。定年は55歳、自席での喫煙が可能で、パソコンは無くワープロ専用機を使用していました。携帯電話は営業部に一台しかないし、出社すると新入社員の私にさえ女性社員がお茶をいれてくれました。今ではちょっと考えられない状況です。

私自身は20年近く建築営業の仕事に携わり、このまま営業の仕事をするのだろうかと思いつきながら、ふとしたきっかけで積算部に異動。そうこうしている内に会社は合併。今、組合専従で日建協執行部にいます。

世の中というのはどんどん変化していくものです。

「人が想像できることは、人が必ず実現できる」という言葉をモチーフにした同業他社のCMがあります。概念さえあればそこにむかって人間は努力して実現できる、逆に言えば概念のないものの実現は難しく、概念そのものを生み出す事がイノベーションなのだと私は解釈しています。

1960年代の日建協の古い資料を見ると、日曜日の全体を求めるポスターがありました。当時は休みではなかったのでしょうか、今はどうでしょうか。

今、日本中で「働き方改革」が叫ばれています。作業所の週休二日の実現は時期尚早でしょうか。想像すらできない概念でしょうか。20年後も建設産業での働き方は、今とそれほど変わらないのでしょうか。

とりあえず10年後くらいに、この文章を読み返してみたいと思っています。(年男4回目)